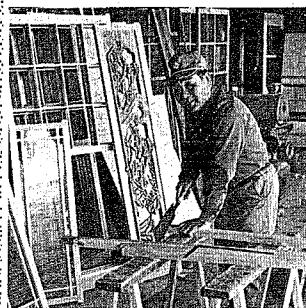


# 木は生きもの 今井丈男さん(朝日)



親方から「盗んで、覚えた技術です



## 切れ味、求めて

金沢文助さん(本町3)

建具職五十年の今井丈男さん(朝日)は、これまでをふり返って、「十四歳からこの道に入りました。たんすけど、当時は昭和六年。米寿を迎えた今日もご活躍されているのは、金沢文助さん(本町3)です。金沢さんのお仕事は、材料の地金と鋼を熱して打ち、打つては熱して、鋭い切れ味の鎌をつくる作業です。尋常高等小学校を出でて、明治の三十六年ですが、白根の鍛冶屋に弟子入りしたんです」と、昔を思いうか

昔の職人は仕事を教えてくれましたが、ヒントは伝えてくれましたね。それで畠間見た

さる11月3日の「文化の日」に、「技能功労者表彰式」が行われました。

表彰を受けられたのは、永年にわたってたしかなうで、と信頼される人柄で技能を通じて社会に貢献された方、15職種16名のみなさんです。大工さん、理容師さん、板金屋さんなど、いずれも「この道一筋、に励まれてきた方がたばかりです。

式典では、一人ひとりに表

彰状と記念のバッヂが手渡さ

れました。

今井さんは「木を見ると暖か

がんばつたりしたもんどうです」

障子戸づくりが好きとい

う

めているというふうなことを人か

たづね聞き、うれしくてまた

お聞かせ下さい。

お聞かせ下さい。